

岩田隊員

1. 自己紹介

PowerPoint 参照

2. 令和6年度活動の振り返り

(背景・目的)

- ・新薬を開発すれば多くの人を救えると思い薬学の道を志す。
- ・大学院では抗がん剤の研究をしていたが、体調を崩し休学（ドロップアウト）。
- ・リハビリでゴルフスクールの代表と出会ったのがきっかけで、イベント企画や事業計画作成等の業務を経験（資料 P5 参照）。オールラウンダーとして幅広い分野で活躍したいとの思いが芽生え、檜葉町の協力隊に応募。
- ・「運動・スポーツ・健康」という薬や医療ではなく根本的なことから人々を元気にすることを目標に活動。
- ・移住者として、積極的に町内のイベントの企画・運営に関わることで町民のお手伝いをした。

(活動の成果)

- ・おとなの健康教室（高齢者向けの運動教室）。
→保健福祉課と福島医大が各週でやっていたが、現在、毎週開催をサポート。
→体だけでなく、デジラボと脳トレ分野でも健康になること取組。
- ・農場運営については新しいコミュニティーの場として企画。
- ・さつま芋の苗植え会ではさつま芋の健康栽培についてプレゼン実施。
- ・町内マルシェ、ならは百年際、檜葉おいも熟成蔵まつり等のサポート（資料 P8 参照）。
- ・依頼のあったイベントや行事等のチラシ作成（※資料 P9 参照）。
- ・協力隊インターンの募集案内や現地でのサポート等を実施。

3. 今後の活動方針

- ・町の各場所に謎解き付きの迷路を設置して町を巡ることとウォーキングを組合わせて脳と体を使う企画予定。
- ・謎解きは町民とともに考えるワークショップも企画予定。